

令和5年10月6日

関係者のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 事務局 金子泰徳

糸魚川で 難病患者・家族向けに「マイ・タイムライン作成講習」を実施

平成28年のまちなかの大火、令和3年の山間部の地すべりのほか、近年は洪水や大雪の自然災害も発生している糸魚川市で、難病患者・家族向けに洪水・土砂災害を想定した避難行動計画「マイ・タイムライン」の講習を行いました。

講習は糸魚川市が今年7月に作成した「防災ハンドブック2023」をもとに、ハザードマップの見方や警戒レベルや避難情報の取得方法について解説を行い、警戒レベル3 高齢者等避難を発令するまでの準備と避難行動を中心に考えていただきました。

「インクルーシブ防災」が注目される中、難病患者・家族をとりまくボランティアや研修医等も参加し、我々にとっても貴重なつどいになりました。

■概要

日時：令和5年10月6日(金)13:30～15:30(講演は14:50まで)

会場：糸魚川市大和川地区公民館 研修室1・2

主催：新潟県糸魚川地域振興局(第4回難病患者・家族のつどい「ふれあい広場」)

題名：「災害時のことについて考えよう！～命を守る道しるべ マイ・タイムライン～」

講師：日本防災士会・新潟県支部 事務局 金子泰徳、学校防災教育推進部長 古俣和博

来場者：20名



「マイ・タイムライン」の講習(写真左)、作成状況(写真右)



非常用持ち出し袋の展示と解説